第16913号　（第3種郵便物認可）

若鮎レディ交代式

延岡の魅力PRします

新レディ 日高、坂本、橋本さん

4/6

延岡市の魅力を市内外に情報発信して観光や物産の振興につなげるため、延岡観光協会が募っていた平成30年度「のべおか若鮎（あゆ）レディ」の3人が決まり、市役所で5日、29年度に務めたレディとの新旧交代式が行われた。

新のべおか若鮎レディの右から日高さん、橋本さん、坂本さん（5日、延岡市役所）

新レディに選ばれたのは、同市出身で会社員の日高論子さん（24）、長崎県大村市出身で大学生の坂本奈七海さん（22）、延岡市出身で会社員の橋本ゆり香さん（23）で、書類選考と面接で決定。同協会の谷平興一代表理事から選任証の交付を受けた。

橋本さんは、29年度レディに欠員が出たため、昨年6月に次点から就任していたが、改めて30年度レディに挑戦した。延岡の魅力をPRするとともに、前年度の経験を生かして2人へのアドバイスなども行う。

29年度レディーを務めた大学生の佐野理沙子さん（22）、会社員の森山美幸さん（24）らが、新レディの肩に歴代受け継がれるタスキをかけ、「延岡の魅力に触れ、いい経験になった。楽しい一年になると思うので頑張ってほしい」などと激励した。

日高さんは「延岡をPRし、行ってみたいという人を増やしたい」、坂本さんは「延岡の魅力を自分自身も学びながら伝えていきたい」、橋本さんは「昨年以上に延岡の良さをちゃんと発信していけたら」と張り切っていた。

今月13日から15日まで市内で開催される延岡大師祭が、3人そろっての初仕事になる。

のべおか若鮎レディは、昭和63年度に「ミスの観光のべおか」としてスタートし、平成10年に愛称を募集して改名した。各種行事への参加、観光宣伝隊の一員としての市外でのPR活動、各種メディアへの出演などを通じて、延岡の観光・物産の振興に尽くす。

2018.4.6